

## 名古屋アイスロータリークラブ

RID2760 THE ROTARY CLUB OB NAGOYA IRIS

～ 世界へのプレゼントになろう Be a gift to the world ～  
2015-16 年度国際ロータリー会長 K.R. “ラビ” ラビンドラン

例会日:毎週水曜日 13:00～14:00

例会場:ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋

創立:2013 年 6 月 5 日

会 長:安井 忠 「楽しく・深く理解するアイリス」



- 斉唱 それでこそロータリー
- 司会 深見 和久 会員
- 出席者報告 出席者数 27 名 / 会員数 37 名  
出席率 73%  
前々回(第 95 回)修正出席率は 86.5%(32/37)

### ■ 本日のゲスト・ビジター紹介

特別代表 名古屋北 RC 浦野 光男 様

名誉会員 名古屋北 RC 水野 吉紹 様

会長 名古屋名東 RC 都築 八千代 様

副会長 名古屋名東 RC 平 民三 様

会長エレクト 名古屋名東 RC 足立 勉 様

2013-2014 パスト会長 名古屋みなとロータリー  
岩佐 信機 様

2014-2015 パスト会長 名古屋みなとロータリー  
吉田 利男 様

### ■ ニコボックス報告

2013-2014 パスト会長 名古屋みなとロータリー  
岩佐 信機 様

安井会長頑張ってください。

安井 忠 会長

猛暑が続きます、御自愛ください。

櫻井 孝充 会員

皆様、水分を十分に摂ってお仕事頑張ってください。  
感謝。

荒山 久美 会員

先週、綿貫様から入手困難な北海道のケーキを頂きました。調子に乗って沢山食べてしまい、又太ってしまいました。綿貫さん責任取ってください。

鈴田 正道会員

去る 7 月 12 日に祖母が他界しました。100 歳の大往生でした。長い間私達親族を見守ってくれた祖母に感謝を込めて。

伊藤 善子 会員

久しぶりに例会に出席しました。とても懐かしい感じですよ

竹内 祐子 会員

ゲストの皆様へ感謝

### ■ 幹事報告

ワールドフードフェスタ、地区大会の案内とメーキャップ実施についてお話をしました。

### ■ 会長挨拶

私の会社、弥生プライマルについて関係のある お話を少々致します。

会社の事業内容は電力会社・北海道から沖縄まで全ての火力発電所の建設及びメンテナンス用の電気鋸金及び重電を除く制御盤の設計製作取付工事まで一括で行う製造部門とパナソニック・東芝・三菱等の電気工事材料の販売を行う販売部門に分かれています。

今日は電力事業に関するお話をしたいと思います。

世の中、我々の予想をはるかに超えた出来事がしば

しば発生します。最近の例を挙げれば東日本大震災や御嶽山の噴火に代表される自然災害や ロシアによるクリミア併合やイスラム国の中東・アフリカにおける台頭にみられる国際的な潮流の変化 リーマンショックやユーロ圏におけるスペイン・ギリシャなどの債務不履行や 国家的財政の破たんの危機などです。

これらの出来事は我々を取り巻く景気や会社の業績にあまり関係ないと考えている方々が多いと思われがちですがそんなことはありません。

少なからず何らかの影響がある出来事ばかりです。そして実はここに近い将来の経営のヒントやアイデアがあったり危機や不測の事態を回避するための絶妙な解決策があったりします。

しかしながら他国のことだから、とか、たまたま今回被害が少なかったから、とか、自分には被害がなく関係のないことだからと思ってしまうのが人間の常というものです。

人間という生き物は 1 秒間に 200 万個の情報が人間の五感から入ってきます。

しかし 1 秒後に覚えている事はその 200 万個の内 0.3% と言われています。つまり人間は自分にとって興味のある情報を意識的に取り扱わない限りそのほとんどの情報 (=99.7%) を捨て去り 忘れてしまうのです。

ましてや自分に直接関係のないことであればなおさらです。

このような人間のこころの成り立ちが理解できるようになると必要なことややってみたいこと、知りたいことを普段から強く、深く、はっきりと意識できるようになればその情報を心に刻むようになります。せっかく向こうからその情報が近づいてきたのに気が付かないとか通り過ぎてしまうようなことがなくなります。こうして何気ない何の関わり合いもない日々の情報の中実は俊玉のすばらしい価値ある宝物が存在しているということに気づくようになります。したがって、普段から高い目的意識を持ち、毎日より良くしようと願い、どのようにしたらみんなの

仕事がかまくいくか真剣に考えずばらしい人生を生き抜くために意識的に行動するようになれば 自分を取り巻く環境が一変し自分の人生をうまく回そうとする歯車がゴトゴトと音を立てて回り始めます。自分にとって有益な情報が巡りだし自分ひとりでは解決できそうもない危機を乗り越える為に力を貸してくれる人が目の前に現れたり自分には不足している能力を補ってくれる協力者と出会ったりするようになります。

普段から廻りに気を遣い、他人を思いやり、惜しげもなく自分の力を出し切っている人はあらゆる事態を想定して“準備する人”と言えます。

今、目の前に「危機」や「リスク」「苦しい状況」が広がっているとすれば、それは過去においてやるべきことに手をつけず、準備せず養生しなかった為に起こるべくして起こった報いと言えます。世の中には 見ているようで見ていない聞いているようで人の話に全く耳を貸さない行動しているようで実は “準備していない人” が多いものです。

これから世の中では 100 年に一度の大きな時代の変革が起ころうとしています。

というか電気というものがこの世に生まれてはじめての大革命、今まで電気工事が経験したことのない 大激震が始まると言っても過言ではないでしょう。

例えば 幾つかを述べますと、

- ◆ 電力の自由化および発送電分離
- ◆ 電力の地産地消あるいは地域分散化
- ◆ 電力の無線送電
- ◆ 電力の燃料電池や蓄電による貯蔵
- ◆ 石油・石炭・天然ガス・原子力に代わるエネルギー源の開発と利用です。

近い将来 電気を安定的に生産し供給するのは何も電力会社に限ったものではなくなる可能性があります。

むしろ電力会社の所有する大規模な発電所は民間資本によって建設された地域分散型の低価格・小型の発電所にとって代わられる可能性も否めません。

また 電力ケーブルを敷設する事なしに宇宙空間に置かれた太陽光パネルが高効率に発電した電力エネルギーを無線送電する事が可能になればこれほど省エネで環境性能に優れた発電・送電方式はありません。

さらに今まで貯めることのできなかった電気エネルギーを燃料電池等々で貯蔵できるようになれば 夏や冬の電力需要のピーク時に合わせて電力設備を建設する必要はなくなります。またいつかはこの世の中からなくなってしまふ化石燃料である石油・石炭・天然ガス等に代わって水素やシェールガス・メタンハイドレードがエネルギー源として利用される日が近づいていると思われまふ。

今後10年から20年の内に電力の大革命が起ころうとしています。

私達はその時がついにやって来た時であっても慌てふためくことなく今の内からあらゆることを想定して遅滞なく準備しておかなければなりません。

世の中の新しい流れを決して見失ってはなりません。この世の中に偶然なんてものはありません。

生き残るためには 普段からやるべき“準備”をちゃんとやっておかなければなりません。

どんな世の中になっても生き残ることができることを“奇蹟”と呼ぶことができるとすれば、将来この“奇蹟”を平然と起こす為に今のこの瞬間から 準備を始めましよう。

すなわち準備無き所に奇蹟は起こらないという話であります。

本日は以上です。

ご清聴ありがとうございました。



#### ■新年度理事、役員の基本方針の発表

藤森副会長

みなさんこんにちは、今年度副会長を任されました、藤森です。

前年度は幹事を任され多忙な1年でしたが、今年は副会長という事で、少し気が楽になりました。今日は今年1年の副会長の任務等をお話したいと思います。

まず任期ですが7月1日～翌年6月30日までの1年が任期です。任務の内容としましては、会長が空席になった時場合、会長の地位を引き継いだり、会長に要請された任務を遂行するのが職務であります。簡単に申し上げますと、会長が例会に欠席された時の挨拶や、地区・分区などの会合に出席できない場合、代理で出席するという事が主な職務でございます。職務の内容としてはこれだけですので、安井会長が何かの都合で欠席される場合のみの出番となります。安井会長はみなさまもお分かりのように今年度はアイリスを良いクラブにしようと、やる気満々ですので、この1年間私の出番は無いと思われまふ。

現に去年の副会長は誰だったか、みなさんご存知でしょうか？櫻井エレクトが副会長だったと知っている方はあまりいないのではないのでしょうか？それ程存在感の薄い地位でありますので、次年度には、もし副会長をお願いされたら喜んで引き受けて頂き

たいと思います。特に仕事はございません。

職務については以上ですが、次に安井会長が今年度力を入れているニコボックスについてお話ししたいと思います。

まず、ニコボックスというのは、ロータリーでは世界的な慣例ではありません。

日本にはありますが、世界中どの国にもあるというものではありません。

日本でニコボックスの慣例が出来たのは、昭和10年のことでもあります。関東大震災の被災孤児を東京ロータリーホームという孤児院で世話をしていましたが、東京ロータリークラブの人達が昭和10年にオープンした多摩川園という遊園地に、孤児たちを連れて行ってやろうということになりました。

ところが、さてお金をどうしようということになりました。クラブの会員達は、お金を持っていますがクラブ自体にはお金がありません。

そこで日本橋の上村伝助商店という、問屋の筆頭番頭であった関という方が一計を案じ、ありあわせのボール箱を持って「あなたの誕生日ですよ」とか「お嫁さんが結婚されたでしょう」とか色々な事を軽妙に面白く話しながら、例会場を回ったのであります。会員達は笑いながら財布の紐を緩めたと言います。

当時大学卒の初任給が60円位の時代に600円のお金が集まったといえますから、流石は東京ロータリーであります。

それで孤児たちを多摩川園に連れていくことが出来たのであります。それから関さんは何かあるごとに、その箱を持って回ったのでありますが、あまり汚い箱では具合が悪いだろう、皆がニコニコしてお金を出してくれるからと言うので、三越に注文して、えびす様の顔を彫った箱を誂えました。

これがニコニコ箱（ニコボックス）の起りであります。

なお、東京ロータリークラブのこの慣例に対して、大阪ロータリークラブは、昭和5年だから東京より早いという説があります。しかし大阪ロータリーク

ラブの場合は、遅刻等の特にSAAが何がしかの金銭を強制的に取り立てる罰金箱であって、ニコニコ箱とはその趣旨が異なるものであります。

ニコボックスは、あくまでも何か喜びがあった時に、会員達がそれを記念して、社会奉仕の浄財をクラブに預託するものであり、罰金箱のように人を責める形でお金を集めるものではありません。罰金と言う恨み辛みのお金を社会奉仕で使うことは、ロータリーの趣旨に合わないものであります。その為、他のクラブではニコボックスと罰金箱を区別して2つの箱を用意しているクラブもあるようです。

以上でニコボックスの起りの話を終わりますが、ニコボックスのお金は決して、変なことに流用するお金ではなく、社会奉仕の財源として活用いたしますので、みなさん良いことがあったら、どんどんニコボックスにお金を入れてください。

最後になりますが、この1年間は安井会長の影になってクラブを支えていきたいと思っておりますので、みなさまのご協力の程宜しく願いいたします。

#### ■新年度理事、役員の基本方針の発表

荒山 直前会長

今年度は、一（いち）ロータリアンという「気楽な」立場にさせていただきました。「直前会長」という肩書きは、特に何をしなければならないというようなものではありません。安井会長、島村幹事が中心となりロータリー活動を展開される中であって、手の回らないことを何でも引き受ける補足要員に徹したいと思っております。しいて申し上げますと、アイリスがよりアイリスらしくなるために、助力をさせていただければと思っております。自由の身に戻ったのをよい機会と捉え、女性会員とのコミュニケーションをとることに心がけ、男性会員の皆様とともに、クラブが希望する奉仕活動を進めて参れたらと心より願っております。

先日でもTVを眺めておりましたら、TPPを目前に農業経営の改革を進める中であって、女性管理職がない企業は生産性の伸びが9%に留まったのに対し、女性が積極的役割を担う企業では何と23%

もの生産性の向上がもたらされたというニュースがありました。今後労働力人口が減少する傾向にある中で、女性パワーの活用が発展のための大切な要素となることは間違いないものと思われまます。当クラブの男女構成員比率は、60%・40%です。この数字は限られた予算の中で、より効率的な奉仕活動が可能になるということを示唆してくれているものと思ひます。

ここで、地区の仕事について少し話させていただきます。今年度私は二つの役目を仰せつかっております。一つ目はロータリー財団V T Tチームの一員として活動をさせていただくことになりました。V T Tとは何か、どんな活動をするのかと聞かれても、現段階では答えに窮しますが、7月25日の初会合に参加させていただき、クラブ例会にてご報告をさせていただきます。

二つ目は、当クラブとして初の米山奨学生のカウンセラーをお引き受けさせていただいたことです。先日の夜間例会でご紹介をさせていただきましたベトナムのフォンさんの相談役として、日本における親代わりを務めさせていただいております。フォンさんは将来ベトナムの発展に寄与したいという大きな夢を持つたいへん優秀な名古屋大学の学生です。彼女の勉強の邪魔にならないように、授業の合間を縫って、月に一度は直接あつて、奨学金を渡しております。時折メールなどでのやりとりを致しますが、日本語がしっかりとしているので、コミュニケーションにはなんの問題もないという状況です。7月30日の親睦例会に授業が終わり次第駆けつけて参りますので、その際には、是非（日本語で）、お声をかけていただけますようお願い致します。この活動は、ロータリーが特に重点を置いている青少年奉仕活動の一環を担うものです。フォンさんは2年で修士の学位を取得し、ベトナムの交通インフラの整備に向けた社会貢献をしたいと熱い情熱を語ってくれております。このカウンセラーという仕事は、たった一人の留学生の日本における保護者がその役目ではありますが、10年、20年先の夢を共有できるとい

う大きな楽しみが感じられます。教育は、単に大学システム、場合によっては商業ベースのみで進むものではないと思ひます。彼女に、ここ名古屋で受けた教育が良かったと心から思ってもらえるよう、お世話をできたらと願っております。

私自身、まだロータリー歴が3年という未熟者でもあります。しかし、この2年間、幹事、会長を仰せつかったことで、ロータリーとその活動について多くのことを学ぶことができました。これだけの経験しか持ち合わせませんが、皆様方がそれぞれのお立場でロータリー活動を進められるにあたり、わからないことがございましたら、お気軽にお声をおかけください。できるかぎりご相談にのらせていただきたいと思います。名古屋アイリスロータリークラブは、二年の歳月をかけ、会員自らが手作りで築き上げてきたクラブです。これからも、毎水曜日の例会が楽しみになるようなクラブであつて欲しいと思ひます。今後とも引き続き、皆様方のお時間をクラブのためにお貸しいただけますようお願いを申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



#### ■新年度理事、役員の基本方針の発表

後藤 会場監督

今年で3期目の就任となりました。気品と風紀を守った例会開催を心がけています。

主なお仕事としては会場の準備と弁当の準備ですが  
1つだけお願いがあります。無断欠席をされますと  
お弁当を無駄にしてしまうことになりますのでそれ  
だけは避けて頂きたいと思います。  
宜しく願いいたします。